

「当院の胎児胸水に対する胸腔-羊水腔シャント術の有効性の検討」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター（産婦人科）では「胎児胸水」の患者さんを対象に「胸腔-羊水腔シャント術の有効性」に関する研究を実施しています。この研究は胎児胸水に対する妊娠中の治療方針を決定するために役に立つと考えております。

研究課題名	当院における胎児胸水に対する胸腔-羊水腔シャント術の有効性の検討
研究の対象	2005年1月～2023年3月に当院にて出生前に胎児胸水と診断され妊娠22週以降に分娩となったお母様とのお子様
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	胸腔-羊水腔シャント術の適応と有効性について検討する
研究期間	2023年5月～2025年3月
研究に使用する試料・情報の項目	母体情報（年齢、妊娠歴、合併症、超音波所見、胎児治療、分娩時情報、予後） 新生児情報（出生体重、検査結果、基礎疾患の有無、新生児治療経過、予後）
試料・情報の取得方法	診療録をもとに調査します。
共同研究機関と研究責任者 試料・情報の提供先の機関 (名称と機関の長の名称)	本研究はこども医療センターのみで実施され、試料・情報の他機関への提供はありません。
本研究の情報の管理について責任を有する者・所属	神奈川県立こども医療センター産婦人科 研究責任者 長瀬寛美

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行2022年3月10日一部改正）、個人情報の保護に関する法律等に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用し、個人情報が外部に漏れることがないようにします。また、プライバシーにも十分に配慮して行います。

研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。本研究は開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんご自身やご家族でお子さんの情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。この研究においてはあなた又はあなたのお子さんの情報は使用しませんし、既に情報を抽出しているときは削除します。その場合も診療において不利益を被ることはございません。

尚、本研究において解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
神経内科 長瀬寛美
Tel : 045-711-2351 内線 2212

相談窓口 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局
Tel : 045-711-2351 内線 2212